

第29回オープントーナメントグランドチャンピオン決定戦・全日本少年少女空手道選手権大会
出場案内 小学生用

- 1, 開催日 令和6年6月22日(土)
2, 選手受付 令和6年6月22日(土) 集合時間は5月中旬ホームページで発表します

※ 選手は受付後、体重別クラスの方はすぐに計量して下さい。

※ 選手は開会入場場所に集合して下さい。

- 3, 会場 大阪府立体育会館 メインアリーナ
4, クラス

- 1、小学1年生の部(男女混合)
2、小学2年生男子の部
3、小学2年生女子の部
4、小学3年生男子の部(軽・無差別)
5、小学3年生女子の部
6、小学4年生男子の部(軽・無差別)
7、小学4年生女子の部
8、小学5年生男子の部(軽・無差別)
9、小学5年生女子の部
10、小学6年生男子(軽・無差別)
11、小学6年生女子の部

※学年等記入間違いは失格になります。※

※学年は令和6年4月からの新学年です。

※軽量級で出場権を得たが成長期で体重が大幅に増加した選手は出来るだけ無理な減量をせず重量級に出場して下さい。(強制ではありません)※

- 5, 出場資格 全国の指定試合を勝ち抜いた優勝者・準優勝者で心身ともに健全、大会ルールに耐えられる者
(大阪城杯夏の陣・冬の陣はベスト4が権利になります。)

- 6, ルール グランドチャンピオン決定戦・試合規約に準ずるフルコンタクトルール

- 7, 申込方法 所属流会派など各団体一括で以下の①～③を現金書留にて下記事務局まで郵送願います。

①出場申込書 ②顔写真2枚(パンフレット用と確認用に2枚必要です) 診断書不要です

※裏面に名前を記入、一枚は出場申込書に貼り付け一枚は出場申込書に軽く糊付けして下さい。

③参加費 16500円(税込み) ◎保険は各自で入って下さい

- 8, 申込締切 令和6年4月14日(日) 必着で有効とします。

- 9, 備考 ①試合中、負傷または事故が生じた場合は必ず大会事務局まで連絡下さい。

②何らかの理由で参加不能となった場合は必ず大会事務局まで連絡下さい

③選手は万一のため健康保険証のコピーを持参して下さい。

④選手、付添、応援等の方は大会スタッフの指示に必ず従って下さい。

⑤判定に対する抗議は一切認めません。

⑥駐車場の数が非常に少ないので、お車での来場は控えて下さい。

⑦事務局に納入した参加費はいかなる理由があっても返却できません。

⑧貴重品は各自で管理して下さい。盗難・紛失の責任は負いません。

⑨選手の付き添いは認めません、必ずチケットを購入して下さい。

⑩申込書には必ず最初に出場資格を得た大会の名称と成績を記入してください。

- 10, 入場料 当日5000円(前売り4,000円) (土日両日券6000円) ※小学生以下半額、幼稚園以下無料

※グランドチャンピオン決定戦に出場する選手は土・日曜日の大会は入場無料です。

チケットぴあでも販売をしております。番号は後日HPにてお知らせします。

- 11, 添付資料 ①お知らせ ②出場案内 ③試合規約 ④出場申込書 計4枚

申込先 〒536-0025 大阪府大阪市城東区森之宮2-1-101-111

社団法人 極真会館 関西総本部

TEL (06) 6962-3388・FAX (06) 6961-5367・E-メール kyokushin@occn.zaq.ne.jp

※ お手数ですが申込書の不足分はコピーして下さい。

第29回オープントーナメントグランドチャンピオン決定戦・全日本少年少女空手道選手権大会 試合規定

- ①試合時間 a 小学生～中学生の試合時間は本戦1分30秒・延長戦1分・体重判定・最終延長1分。
準決勝より本戦2分・延長戦1分・再延長戦1分・体重判定・最終延長1分とする。
b 高校生は本戦2分・延長戦1分・体重判定・最終延長1分。
準決勝戦より2分・延長戦1分・再延長戦1分・体重判定・最終延長1分とする。
- ②防具 a 小学1年生～2年生は、**指定グローブ・指定足サポーター**を着用すること。
b 小学3年生以上は**指定グローブ・指定足サポーター・指定膝サポーター**を着用すること
c 小学生女子は**3年生より胸部のみの指定チェストガードは必ず着用して下さい**
体重判定の時はチェストガードを着用したまま行う。
d 小学生のヘッドギア着用は自由とする。体重判定の時はヘッドギアを着用したまま行う。
e 中学生・高校生は、手・足・膝サポーターを着用すること（各自で用意して下さい）
f ファールカップは必ず着用すること。
- 防具はグラチャン指定（手・足・膝・チェストガード）を各自ご用意いただきますよう、お願い致します。**
(サポーター類で消耗が激しくスポンジ等が薄い場合変更していただく場合があります。)
- ③勝者 一本勝ち・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより判定される。
- ④一本勝ち a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを瞬間的に決め、相手選手を
ダウンさせるか、戦意を喪失させた時には一本勝ちとする。
b 技あり2回で一本勝ちとする。
- ⑤技あり a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを決め、相手選手が倒れはしないが
バランスを崩した時、足掛け技を含めて、倒れた相手を下段突きで決めた時は、
タイミングその他によって技ありとすることもある。
- ⑥判定 a 一本勝ち、失格がない場合は、主審1名、副審4名の内、3名以上の審判の判定で
決める。判定が定まらない場合は、延長戦1分を行う。
b 延長戦によっても決まらない時は、**小学生の部は1kg以上**を有効とし、**中学生、高校生
の部は3kg以上**を有効とし体重の軽い選手を勝者とする。（ウェイト別に行うクラスは
会場入場時に計量を行いますのでその体重にて判定いたします。）
体重判定で勝者が決まらない場合は最終延長戦まで行うこととする。
- ⑦反則 a 手技による首から上へ（首をふくむ）の攻撃
b 金的蹴り、頭突き、貫手による顔面・首への攻撃及び相手をつかんだとき。
c 倒れている相手に攻撃を当てたり、蹴ったとき。
d 反則は悪質なものを除き注意が与えられ、注意2で減点1。減点2で失格となる。
e 相手に手掛けした場合ならびに掌底により相手を押す行為。
f 何度も場外へ逃げたとき、但しこれも審判の判定に委ねる。
g 審判判断により、特に悪質な試合態度と見なされたとき。
h 選手はいかなる事があっても、相手の道着をつかんではいけない。その判断は主審にまかせる。
i 注意を2回受けたとき。
j 故意による場外への遅延。
k ワザと倒れた時。（かけ逃げ。例・自ら回し蹴りを蹴った後、倒れるなど。）
l 頭や胸などを故意に押しつけ合わせてくる場合。（胸あわせ・頭あわせ等。）
m 以上のほか、審判員が特に反則と見なしたとき。
- ⑧失格 a 試合中、審判員の指示に従わないとき。
b 出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
c 粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされたとき。
d 減点を2回重ねたとき。
e 応援態度が悪質で眼にあまるときは選手の減点もしくは、失格もあり得る。
f 判定に対する抗議は一切認めません。

※申告体重差について（男女共通）

各階級指定体重内で体重申告差が小学生±10kg、中学生以上±10kg差がある場合は即、失格とします。

